

報道関係各位

2013 年 9 月 17 日
株式会社まちづクリエイティブ／MAD City プロジェクト

MAD Cinemaで「ヴィック・ムニーズ」千葉東京で唯一の上映¹
各国で30以上の賞を受賞しているドキュメンタリー映画「ヴィック・ムニーズ ごみ
アートの奇跡」。現代アート作家のヴィック・ムニーズと、ブラジルの巨大ゴミ処理
場で生きるスラム住民の交流を描いた話題作を、松戸駅前で上映開始します。

株式会社まちづクリエイティブ(代表取締役:寺井元一、以下弊社)が千葉・松戸駅前エリアで地域活性のため取り組む
「MAD City プロジェクト」で運営する映画上映スペース「MAD Cinema(マッドシネマ、以下「本シネマ」)」では、新作として
「ヴィック・ムニーズ ごみアートの奇跡(以下「ヴィック・ムニーズ」)」を9月20日(金)より上映開始します。ヴィック・ムニーズは
第83回アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門にノミネートされたほか、多くの海外映画祭で賞を受賞している良作であり、
現在見ることができるのは関東で横浜と松戸のみ、千葉東京間では本シネマのみとなります。

■ヴィック・ムニーズ ごみアートの奇跡

9月の上映日時: 9月20日(金)19:30～、9月26日(木)19:30～



第83回アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門ノミネート作品

世界最大の廃棄物処理場が世界最高峰の
アートに変わる瞬間をとらえた!!

《2010年アカデミー賞》 《2010年カンヌ国際映画祭》 《2010年サンダンス映画祭》 《2010年ベネチア国際映画祭》
《2010年トロント国際映画祭》 《2010年ロサンゼルス国際映画祭》 《2010年ニューヨーク国際映画祭》 《2010年シカゴ国際映画祭》
《2010年ロンドン国際映画祭》 《2010年アムステルダム国際映画祭》 《2010年ストックホルム国際映画祭》 《2010年ストックホルム国際映画祭》
《2010年ストックホルム国際映画祭》 《2010年ストックホルム国際映画祭》 《2010年ストックホルム国際映画祭》 《2010年ストックホルム国際映画祭》

ヴィック・ムニーズ
WICK MUNIZ
ごみアートの奇跡

「芸術で世界を変える!」
ひとりのアーティストの決心が、
世界最大のごみ処理場で働く人々の
人生を輝かせていく感動のドキュメンタリー。

UNITED PEOPLE eco 企画: ロジャー・ウォーラー 共同監修: ジョアン・ジャコビニ、カルロス・パレーイ
制作: マーティン・エドワーズ 監修: スティーヴ・ピープル 制作/配給: 株式会社まちづクリエイティブ 2013年

¹ ユーロスペース(渋谷)終了後、平成25年9月14日現在で千葉・東京間で唯一の上映会場

監督：ルーシー・ウォーカー 共同監督：ジョアン・ジャルディン、カレン・ハーレイ
プロデューサー：アンガス・エイズレイ、ハンク・レヴィン 共同プロデューサー：ピーター・マーティン
製作総指揮：フェルナンド・メイレーリス、ミエール・ド・ボトン・エイズレイ、
アンドレア・バラタ・ヒベロ、ジャッキー・ド・ボトン
98 分／カラー／英語、ポルトガル語(英語字幕)／イギリス・ブラジル／2011 年
音楽：モービー 配給・宣伝：ユナイテッドピープル

3 年かけて撮影された本作は、有名な現代芸術家であるヴィック・ムニーズが活動拠点ニューヨークのブロンクスから故郷ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ郊外にある世界最大のごみ処理場「ジャウジン・グラマーショ」へと旅し、アートで社会変革を試みるドキュメンタリー映画だ。そこで彼は、“カタドール”といわれるリサイクル可能な素材を拾い集める人々のポートレイトを写真におさめる。そしてごみ山で集めたガラクタで、カタドールたちの巨大ポートレイトのモザイク画を制作していく…。一瞬でも彼らを別の世界に連れ出すことが出来れば、彼らの人生を変えることができるのではないかとムニーズは、制作した作品を世界的に有名なオークションで販売し、そのお金をカタドールに全額寄付して次々と人生を変えていくが…。アートが現実社会を変える、人を変えていく壮大な試みが、今、明らかになる。監督は『カウントダウン ZERO』『津波そして桜』(第 84 回アカデミー賞の短編ドキュメンタリー賞ノミネート作品)のルーシー・ウォーカー。

第 83 回アカデミー賞長編ドキュメンタリー部門ノミネート

2010 年国際ドキュメンタリー協会 IDA 最優秀ドキュメンタリー賞

2010 年サンダンス映画祭ワールドシネマドキュメンタリー観客賞

2010 年ベルリン国際映画祭 パノラマ観客賞

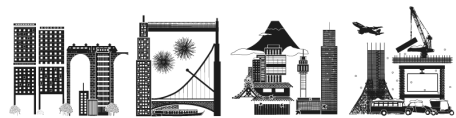
2010 年ベルリン国際映画祭 アムネスティ国際映画賞

2010 年アムステルダム国際ドキュメンタリー映画祭 最優秀ドキュメンタリー観客賞 ほかに 30 以上の賞を受賞

■MAD Cinema(マッドシネマ)概要

住所	千葉県松戸市本町 20-10 ルシーナビル 7F (JR/新京成 松戸駅西口 徒歩 2 分)
料金	1,500 円(1ドリンク付) ※9 月 26 日(木)のみ追加でワンフードオーダー制
飲食メニュー	ソフトドリンク、ビール、ポップコーン ※9 月 26 日(木)のみカフェ飲食可
運営	株式会社まちづくりクリエイティブ
配給協力	ユナイテッドピープル株式会社

＜株式会社まちづくりクリエイティブ／MAD City プロジェクトについて＞



まちづくりクリエイティブ <http://www.machizu-creative.com/>

MAD City プロジェクト <https://madcity.jp/>

まちづくりクリエイティブ MAD City

株式会社まちづくりクリエイティブは、クリエイターなど特殊な客層を誘致する不動産サービス事業、新旧住民のコミュニティを創出するまちづくり事業に取り組み、ソフト面による創造的な地域活性を実現してまいります。現在は千葉県・松戸駅周辺エリアを「MAD City」とブランディングし活性化を図る、「MAD City プロジェクト」を推進しています。

===== このプレスリリースに関するお問い合わせ先=====

株式会社まちづくりクリエイティブ 担当: 赤星(あかほし)

TEL:047-710-5861 FAX:047-413-7542 E-mail: info@machizu-creative.com

===== 写真素材等についてはこちらにお問い合わせください=====